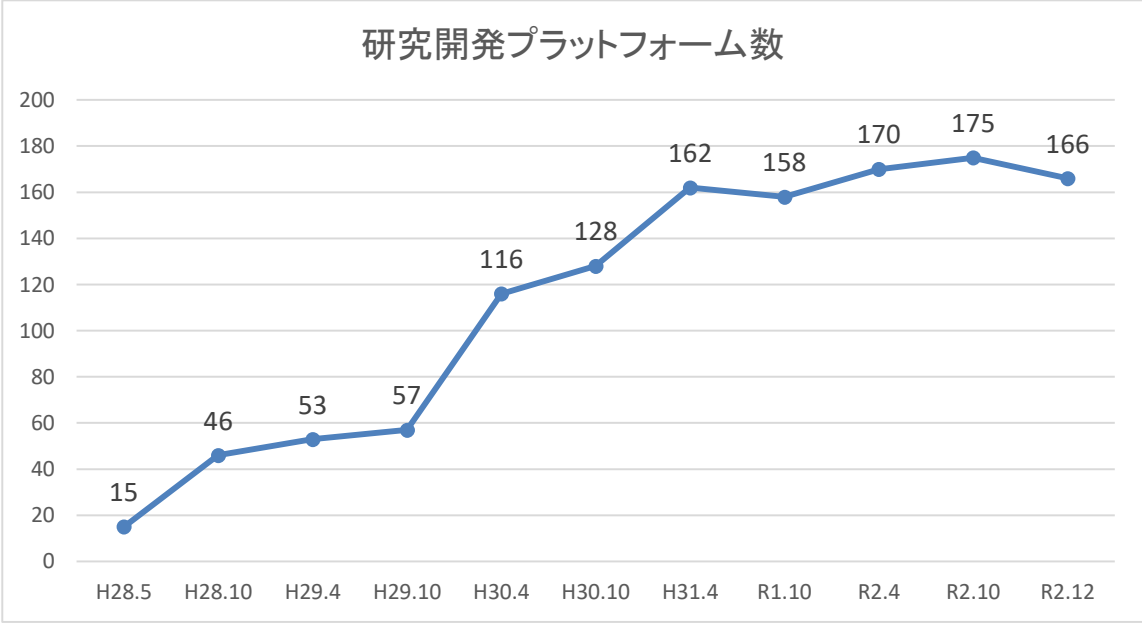
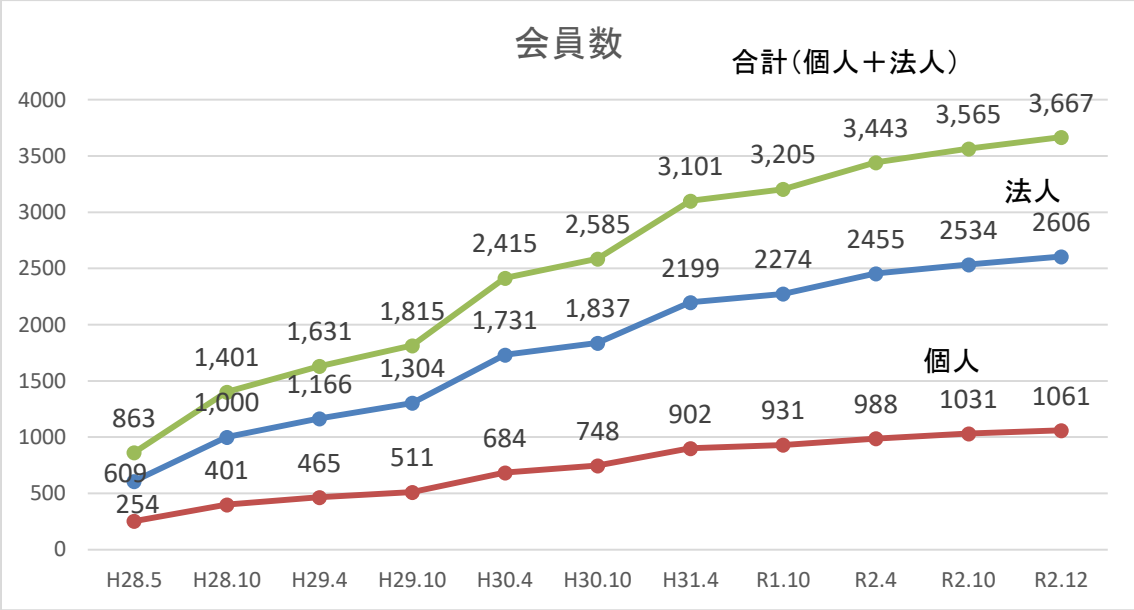


## 研究開発プラットフォーム 活動報告書・レビューシート

令和2年度活動報告書(総括表)			
目的	農林水産・食品産業の成長産業化を図るため、農林水産・食品分野と異分野との新たな連携により、革新的技術やアイデアを集積させ、新たな価値やサービスを生み出すオープンイノベーションの場を設け、農林水産・食品分野の研究開発を加速化する。		
活動指標 及び 活動実績	①会員数	3,667(令和2年12月末現在)	
	②研究開発プラットフォーム数	166(令和2年12月末現在)	
	③研究開発プラットフォームの分類別活動状況	表2参照	
	④研究開発プラットフォームへの異分野・異業種の参画状況	表3参照	
	⑤研究開発プラットフォームの活動状況	表4参照	
	⑥研究開発プラットフォームのプロデューサーの所属先	1)民間企業	49
		2)大学	54
3)民間団体		16	
4)農業法人		3	
5)TLO		0	
6)独立行政法人		1	
7)公設試験研究機関		43	
※上記③～⑥については、提出のあった「知」の集積と活用場 産学官連携協議会 研究開発プラットフォーム 活動報告書(令和2年度)」に基づき記載。			

表1

産学官連携協議会会員数及び研究開発プラットフォーム数の推移



(参考)令和2年度の退会会員

	退会数	退会理由
個人	9	所属機関が特別会員として登録するため
		活動内容が当初に期待していたものと大きく異なっていたため。
		高齢者になり研究分野から離脱し、また仕事が忙しくなってきたため。
法人・団体	3	使命を果たす担当の方向分野が違ってきた。
		法人解散のため
		当面、研究コンソーシアム等に参加して活動したいテーマが無いから
特別	0	

(参考)令和2年度解散プラットフォーム一覧

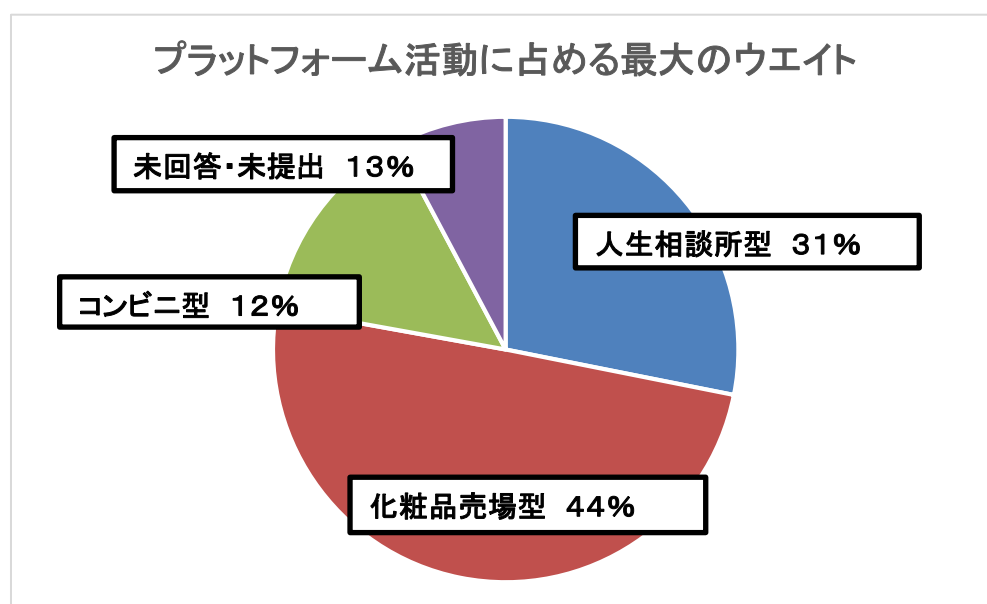
番号	研究開発プラットフォーム名	主な解散理由
食-3	常温流通可能な加工食品開発プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当初の目標を達成したため</li> <li>・資金調達が困難なため</li> <li>・設立時のメンバーが定年退職したため</li> <li>・他のプラットフォームと統合するため</li> </ul>
健-8	特産農産物機能性活用研究開発プラットフォーム	
健-16	国内養蜂産業の価値創造と生産基盤復興・促進研究開発プラットフォーム	
健-26	機能性表示生鮮食品工程管理研究開発プラットフォーム	
健-29	One Health健康長寿社会実現に資する安全な食料供給システム構築研究開発プラットフォーム	
情-7	データ収集／分析による農業生産の高度化研究開発プラットフォーム(略称:農業生産高度化プラットフォーム)	
情-34	加温ブドウのハウス内制御技術研究開発プラットフォーム	
種-10	ALSVベクター技術を活用した果樹・野菜・花卉類のスマート育種研究開発プラットフォーム	
新-16	「分析技術・微生物管理技術活用による小規模ワイナリーでの高品質ワイン生産で地域活性化」研究開発プラットフォーム	
新-26	マイクロバブル研究開発プラットフォーム	
新-42	鳥獣捕獲システム研究開発プラットフォーム	
新-46	管水路の漏水調査技術研究開発プラットフォーム	

合計12プラットフォーム

研究開発プラットフォームの分類別活動状況(令和2年度)

年度	分類別活動状況(単位:研究開発プラットフォーム)						
令和2年度	1)人生相談所型	◎	46	○	34	△	54
	2)化粧品売り場型	◎	82	○	45	△	11
	3)コンビニ型	◎	24	○	11	△	66

※プラットフォーム活動に占めるウェイトとして、最大を「◎」、2番目を「○」、3番目又は該当なしを「△」で表している。  
重複回答あり



## 研究開発プラットフォーム活動分類の定義

活動分類	定義
人生相談所型 (イノベーション創出型)	現時点では、問題や解決手段は必ずしも明確ではないものの、会員との交流を通じて新たな価値創出を構想する。その上で、その実現手段として革新的な技術の開発や、他からの既存技術の導入により、ビジネスを立案する。そのようなイノベーションを創出する活動
化粧品売場型	会員同士が明確な特定特定の問題意識を共有し、お互いが有する様々な解決手段・アイデアを基に協業する活動
コンビニ型 (インプルーブメント型)	ある会員が抱える特定の問題に対して、他の会員が有する特定の解決手段・アイデアを基にお互いに協業する活動

## 他分野・他業種の参画について

※未提出・未回答20件

分野	他分野・他業種の参画率別研究開発プラットフォーム数				
	0～25%以内 (他分野・他業種 の参画率)	～50%以内 (他分野・他業種 の参画率)	～75%以内 (他分野・他業種 の参画率)	～100%以内 (他分野・他業種 の参画率)	計
日本食・食産業の グローバル展開	0	2	4	1	7
健康長寿社会の 実現に向けた 健康増進産業の 創出	5	13	8	2	28
農林水産業の 情報産業化と 生産システムの 革新	15	15	12	6	48
新たな生物系 素材産業の創出	0	5	2	3	10
次世代水産 増養殖業の創出	0	3	1	1	5
世界の種苗産業 における日本イニ シアチブの実現	7	1	1	0	9
新たな 研究領域	10	16	9	4	39
合 計	37	55	37	17	146
(参考)R元年	45	51	29	21	146
R元	31%	35%	20%	14%	100%
R2年	25%	38%	25%	12%	100%

他分野・他業種の参画率については、当該プラットフォームの法人構成員数に占める農林水産・食品分野以外の者の割合

## 研究開発プラットフォームの活動状況

番号	研究開発プラットフォーム名	設立日	活動期間	プロデューサー	設立時構成員数	12月31日構成員数	設立後の増加率	独自の活動を行っているPF	PF間連携の有無	「知」の創発	研究コンソーシアム数	PF運営委託事業採択状況	活動分類	第2期の領域
食-1	「ニーズ指向技術革新による高品質食資源の開発と世界に向けた産業創出」研究開発プラットフォーム	H28.6.15	H28.6 ～R3.3	太田 与洋 (公財)未来工学研究所	23	42	83%	○	○	○	3	—	コンビニ型	②
食-3	常温流通可能な加工食品開発プラットフォーム	H28.	R28.7～ R2.4	吉元 剛 (株)アルバック										4月解散
食-4	農林水産物の輸出促進研究開発プラットフォーム@九州・沖縄	H28.5.20	H28.4 ～R2.3	福田 晋 九州大学大学院 農学研究院教授	16	33	106%	○	○	○	3	○	人生相談所型	④
食-6	青果物の鮮度保持輸送技術研究開発プラットフォーム	H28.5.25	H28.6 ～R3.1	戸所 健一 (株)日本農業	4	5	25%	○	○	—	0	—	人生相談所型	④
食-7	食品の革新的保存・流通技術研究開発プラットフォーム	H28.5.25	H28.5 ～R3.3	曾根 裕文 関西大学	21	39	86%	○	○	○	2	○	化粧品売場型	解散予定
食-8	「輸出を可能とする生命産業コンプレックス普及事業」研究開発プラットフォーム	H28.6.24	H28.7 ～H33.3	大野耕太郎 岡地慶直	活動報告書未提出									
食-9	JFIT-Market(Japanese Food International Trade-Market)研究開発プラットフォーム	H28.5.9	H28.5 ～R3.3	中島 正弘 (独)都市再生機構	8	4	-50%	○	—	○	2	—	化粧品売場型	④
食-10	黒毛和種等国産食肉の適正管理技術の研究開発プラットフォーム	R2.8.2	R2.8～ R7.6	井上 健二 神戸大学 産官学連携本部 特命教授	4	4	0%	○	○	—	0	—	コンビニ型	④
食-11	国産農産物のグローバル化を促進する機能性および安全性確保のための計測技術に関する国際標準化戦略検討プラットフォーム	R2.2.5	R2.2～ R5.2	中江裕樹 特定非営利活動法人バイオ計測技術コンソーシアム 事務局 長	4	4	0%	○	—	○	0	—	人生相談所型	④
健-1	腸内環境・腸内微生物叢を標的にした高機能農林水産物開発プラットフォーム	H28.6.6	H28.5 ～R2.12.	三原 洋一 NKメディコ(株)	16	42	163%	○	○	○	1	—	化粧品売場型	②
健-2	食品加工流通ビジネス研究開発プラットフォーム	H28.5.17	H28.5 ～R7.3	相良 泰行 (一社)食感性コミュニケーションズ	5	19	280%	○	○	○	3	—		②
健-4	科学的根拠に基づく高付加価値日本食・食産業研究開発プラットフォーム	H28.6.10	H28.5 ～R8.5	水田 貴信 (株)東北テクノアーチ	4	25	525%	○	○	○	5	—	コンビニ型	④
健-5	「健康増進に資する機能性成分豊富野菜」研究開発プラットフォーム	H28.5.27	H28.4 ～R2.12	久野 美和子 (一社)フードビジネス推進機構	6	28	367%	○	○	—	0	—	化粧品売場型	②
健-6	食品加工から考える健康 - 副産物からのアプローチ - 研究開発プラットフォーム	H28.6.3	H28.6 ～R3.3	塚原 正俊 (株)バイオジェット	7	20	186%	○	○	○	1	—	化粧品売場型	②
健-7	健康長寿社会の実現に向けたセルフ・フードプランニングプラットフォーム	H28.6.14	H28.6 ～R2.12	渋谷 健 フィールド・フロー(株)	4	84	2000%	○	○	○	5	—	人生相談所型	②
健-8	特産農産物機能性活用研究開発プラットフォーム	H28.4	H28.4 ～R2.12	中谷 吉隆 NPO法人ヘルスプロモーション 研究センター	12	13	8%	○	—	○	4	—	人生相談所型	12月解散
健-9	次世代高付加価値食品研究開発プラットフォーム	H28.6.24	H28.6 ～R9.3	横田 敏恭 横田コーポレーション	7	9	29%	—	○	○	0	—	コンビニ型	②
健-10	ウェルビーイング産業研究開発プラットフォーム	H28.8.25	H28.9 ～R3.3	合田 敏尚 静岡県立大学	14	38	171%	○	—	—	1	—	人生相談所型	②
健-12	健康長寿食品研究開発プラットフォーム	H28.9.1	H28.10 ～R3.3	森 京子 愛京産業株式会社	7	73	943%	○	○	○	4	—	人生相談所型	②
健-13	農・食で「日本を健康にする」研究開発プラットフォーム	H28.9.23	H28.9 ～R3.3	矢澤 一良 早稲田大学	活動報告書未提出									



表4

番号	研究開発プラットフォーム名	設立日	活動期間	プロデューサー	設立時構成員数	12月31日構成員数	設立後の増加率	独自の活動を行っているPF	PF間連携の有無	「知」の創発	研究コンソーシアム数	PF運営委託事業採択状況	活動分類	第2期の領域
健-15	健康寿命を延伸させる機能性農水畜産物・食品の研究開発プラットフォーム	H29.3.2	H29.3 ～R4.2	吉國 義明 (株)Todoフォーラム	14	24	71%	○	○	○	0	—	コンビニ型	②
健-16	国内養蜂産業の価値創造と生産基盤復興・促進研究開発プラットフォーム	H28.12	H28.12 ～R2.12	山口 喜久二 養蜂・薬草産業基盤復興促進協議会 理事長	7	14	100%	○	—	○	0	—	未回答	12月解散
健-17	藍に関する研究開発プラットフォーム	H29.4.25		三谷 芳広 (株)ボン・アーム	7	13	86%	○	—	○	3	—	人生相談所型	②
健-18	メロン機能性向上研究開発プラットフォーム	H29.12.1	H29.12.1 ～	田代 貴志 (株)大和コンピューター	5	5	0%	○	○	—	1	—	コンビニ型	②
健-19	米および米加工食品におけるイノベーション創出を目指す研究開発プラットフォーム	H29.12.28	H30.1 ～R4.12	小出 和之 (公社)日本栄養・食糧学会	6	25	317%	○	—	—	1	—	化粧品売場型	②
健-20	新たな画期的機能性食品の創出に向けた研究開発プラットフォーム	H30.1.11	H29.12 ～H38.3	安間 智恵子 (有)碧山園	30	37	23%	○	○	○	3	—	化粧品売場型	②
健-21	大麦農食連携研究開発プラットフォーム	H30.2.2	H30.1～	浦松 亮輔 農業・食品産業技術総合研究機構	14	26	86%	○	○	○	0	—	化粧品売場型	②
健-22	「食による脳老化回避」研究開発プラットフォーム	H30.2.5	H30.2 ～R3.3	久恒 辰博 東京大学	3	33	1000%	○	○	○	5	○	人生相談所型	②
健-23	シニア総活躍社会を目指す食品の機能性解明と情報発信研究開発プラットフォーム	H30.2.5	H30.2 ～R9.3	田中 昭弘 (株)雪国まいたけ	14	15	7%	○	○	○	3	—	化粧品売場型	解散予定
健-24	高機能ナマコ製品研究開発プラットフォーム	H30.2.1	H30.4 ～R6.3	矢野 明 (公財)岩手生物工学研究センター	7	13	86%	○	○	○	1	—	化粧品売場型	②
健-25	微生物発酵法による生薬機能性成分の創製研究開発プラットフォーム	H30.2.13	H30.4 ～R3.3	南 博道 石川県立大学 生物資源工学研究所	4	4	0%	○	—	○	0	—	化粧品売場型	解散予定
健-26	機能性表示生鮮食品工程管理研究開発プラットフォーム	H29.2.8	H30.1 ～R2.12	児玉 耕太 立命館大学								—		12月解散
健-27	香酸柑橘ユコウを中心とした研究開発プラットフォーム	H30.2.8	H30.1 ～R5.1	堤 理恵 国立大学法人徳島大学大学院医歯薬学研究部	8	16	100%	○	○	○	0	—	コンビニ型	②
健-28	食のエピゲノミクス研究開発プラットフォーム	H30.2.14	H30.2 ～R5.3	柳野 陽一 柳野アソシエイツ株式会社	9	9	0%	○	○	○	1	—	化粧品売場型	②
健-29	One Health健康長寿社会実現に資する安全な食料供給システム構築研究開発プラットフォーム	H30.1.30	H30.4～ R2.12	新井 敏郎 日本獣医生命科学大学	9	9	0%		—	○	5	—	人生相談所型	解散予定
健-30	次世代食品開発による市場創成研究開発プラットフォーム	H30.2.1	H30.2～	大日向 耕作 京都大学大学院農学研究科	3	3	0%	○	○	○	2	—	コンビニ型	③
健-31	細胞外小胞を用いた農水包括的生物好循環サイクルの機能性強化のための革新的研究開発プラットフォーム	H30.6.4	H30.5 ～R2.3	田原 栄俊 広島大学 辻 典子 (株)腸管免疫研究所 久野美和子 (一社)フードビジネス推進機構	3	12	300%	○	—	○	3	—	人生相談所型	⑤

表4

番号	研究開発プラットフォーム名	設立日	活動期間	プロデューサー	設立時構成員数	12月31日構成員数	設立後の増加率	独自の活動を行っているPF	PF間連携の有無	「知」の創発	研究コンソーシアム数	PF運営委託事業採択状況	活動分類	第2期の領域
健-32	食と健康の正しい発展と国民総長寿社会を目指して	H30.10.19	H30.10 ～R3.9	島崎 秀雄 NPO法人21世紀の食と健康文化会議	2	2	0%	—	—	—	0	—		②
健-33	三陸イサダをまるごと使った健康増進産業研究開発プラットフォーム	H31.1.17	H31.1 ～R6.3	弘瀬 雅教 岩手医科大学	15	16	7%	○	○	○	1	—	化粧品売場型	②
健-34	「水産物由来成分を活用したロコモーション機能改善素材探索」研究開発プラットフォーム	H30.2.1	H30.2 ～R3.3	岸田 太郎 愛媛大学大学院	13	19	46%	○	○	○	1	—	人生相談所型	②
健-35	健康寿命の延伸を図る「食」を通じた新たな健康システムの確立研究開発プラットフォーム	H31.1.27	H30.8 ～R5.3	牛島 健博 (株)ITAGE	3	3	0%	○	○	○	0	—	化粧品売場型	②
健-36	植物による機能性・高付加価値物質安定生産体制研究開発プラットフォーム	R2.1.21	R2.1～	清野 宏 東京大学	2	5	150%	○	—	—	0	—	化粧品売場型	⑤
健-37	健康寿命延伸に資する有用微生物を用いた食品研究開発プラットフォーム	R2.1.6	R2.1～ R6.3	今野 宏 株式会社秋田今野商店	4	4	0%	○	—	—	0	—	人生相談所型	②
健-38	マイクロRNAを指標とした食による予防医療の研究開発プラットフォーム	R2.1.31	R2.1～ R7.3	河野 純範 (株)キュービー	2	2	0%	○	○	○	0	—	化粧品売場型	⑤
健-39	農食連携プラットフォーム連合	R2.9	R2.9～ R3.3	東海林 義和 健康長寿実現推進機構	11	11	0%	○	○	○	0	—	人生相談所型	②
情-1	日本産高級果実の超高品質世界展開技術開発プラットフォーム	H28.6.10	H28.5 ～H31.3	(代理)柏壽 勝	6	31	417%	○	—	○	2	—	人生相談所型	④
情-2	水産・海洋系産業イノベーション創造プラットフォーム	H28.5.19	H28.4 ～R3.3	黒川 久幸 東京海洋大学	6	37	517%	○	—	—	4	—	人生相談所型	③
情-3	スマート・メガスケール植物工場研究開発プラットフォーム	H28.5.27	H28.5 ～H31.3	久枝 和昇 大和フード&アグリ(株)	4	13	225%	○	—	—	0	—	人生相談所型	③
情-4	ICTでつなげる地域共生アグリ・バリュースペース研究開発プラットフォーム	H28.6.15	H28.7 ～R4.3	渡辺 考一 鶴岡工業高等専門学校	21	52	148%	○	—	—	1	—	人生相談所型	①
情-5	Society5.0におけるファームコンプレックス研究開発プラットフォーム	H28.6.14	H28.6 ～R3.4	吉田 重信 三菱ケミカル(株)	6	78	1200%	○	○	○	4	○	化粧品売場型	④
情-6	アグロバリューチェーン研究開発プラットフォーム	H28.6.21	H28.6 ～R7.3	塚田 充 アクセンチュア(株)	2	14	600%	○	—	—	6	—	コンビニ型	①
情-7	データ収集／分析による農業生産の高度化研究開発プラットフォーム(略称:農業生産高度化プラットフォーム)	H28.8.29	H28.10～ R2.12	有澤 博 よこはまティーエルオー(株)										
情-8	AI 技術を用いた露地栽培システム研究開発プラットフォーム	H28.10.8	H28.10 ～R3.9	坂井 貴行 神戸大学大学院	3	4	33%	○	—	○	0	—	化粧品売場型	①
情-9	ICTを活用した畜産生産システム開発プラットフォーム	H29.10.1	H29.10 ～R2.12	池口 厚男 宇都宮大学	7	42	500%	○	○	○	4	—	化粧品売場型	①

表4

番号	研究開発プラットフォーム名	設立日	活動期間	プロデューサー	設立時構成員数	12月31日構成員数	設立後の増加率	独自の活動を行っているPF	PF間連携の有無	「知」の創発	研究コンソーシアム数	PF運営委託事業採択状況	活動分類	第2期の領域
情-10	「低価格農業を実現する革新的生産プロセス」研究開発プラットフォーム	H28.10.31	H28.10 ～R1.9	山川 一義 東京大学	4	15	275%	○	—	○	1	○	化粧品売場型	③
情-11	リアルハブティクス応用農作業機械研究開発プラットフォーム	H28.12.19	H28.12 ～R4.12	永島 晃 合同会社エーブラスエイ	3	12	300%	○	—	—	1	—	化粧品売場型	①
情-12	グリーンエネルギーファーム研究開発プラットフォーム	H29.4.1	H29.4 ～R2.3	柴田 大輔 京都大学	4	7	75%	○	—	○	4	—	化粧品売場型	③
情-14	アグリ知識ベースによる新たな農業基盤の創出と知財化によるグローバル展開研究開発プラットフォーム	H29.8.1	H29.5 ～H34.3	赤司 昌孝 (株)アルテ	8	14	75%	○	—	○	0	—	人生相談所型	①
情-15	「ICT・AI活用による高品質ブドウとワイン生産で地域活性化」研究開発プラットフォーム	H28.5.23	H28.4 ～	石垣 恭一 (株)竹橋農業研究所	10	16	60%	○	○	○	2	—	コンビニ型	③
情-16	日本型畜産・酪農研究開発プラットフォーム	H29.12.5	H30.1 ～R5.3	松本 光人 農林水産・食品産業技術振興協会	20	62	210%	○	○	—	8	—	化粧品売場型	②
情-17	遺伝子解析を活用した農産物の品質予測技術開発プラットフォーム	H29.12.20	H30.1 ～R5.3	三ツ井 敏明 新潟大学	7	17	143%	○	—	○	0	—	化粧品売場型	③
情-18	周年安定生産に資するスマート農業研究開発プラットフォーム	H30.1.29	H30.1 ～H33.3	植山 秀紀 農業・食品産業技術総合研究機構	14	16	14%	—	—	○	1	—	コンビニ型	①
情-19	建設機械の農業利用研究開発プラットフォーム	H30.1.24	H30.1 ～R5.3	島田 義明 石川県農林総合研究センター	4	12	200%	○	—	○	3	—	人生相談所型	①
情-20	スマート林業研究開発プラットフォーム	H30.2	H30.1 ～R6.3	矢田 豊 石川県農林総合研究センター	6	6	0%	○	○	○	4	—	コンビニ型	①
情-22	特産作物の技術開発による高度利用プラットフォーム	H30.2.1	H30.1 ～R5.3	大潟 直樹 農業・食品産業技術総合研究機構	18	85	372%	○	○	○	9	○	人生相談所型	②
情-23	農業分野におけるリモートセンシング技術研究開発プラットフォーム	H30.2.1	H30.2 ～R5.3	奥村 俊夫 (一財)リモート・センシング技術センター	7	9	29%	○	—	○	0	—	人生相談所型	③
情-25	グローバル認証される地場商品のバリューチェーン構築研究開発プラットフォーム	H30.2.5	H30.1 ～R3.3	大野 耕太郎 ㈱オプティマ	活動報告書未提出									
情-26	植物工場高機能化研究開発プラットフォーム	H30.2.7	H30.2 ～R6.3	松下 幸之助 大分大学	4	7	75%	○	—	○	0	—	化粧品売場型	①
情-27	葉物野菜の植物工場研究開発プラットフォーム	H30.2.14	H30.4 ～R3.3	釜道 紀浩 東京電機大学	6	6	0%	○	—	—	1	—	化粧品売場型	①
情-28	養鶏産業ICT研究開発プラットフォーム	H30.2.6	H30.1 ～R5.3	松元 隆博 山口大学	11	14	27%	○	○	—	2	—	化粧品売場型	①

番号	研究開発プラットフォーム名	設立日	活動期間	プロデューサー	設立時構成員数	12月31日構成員数	設立後の増加率	独自の活動を行っているPF	PF間連携の有無	「知」の創発	研究コンソーシアム数	PF運営委託事業採択状況	活動分類	第2期の領域
情-29	次世代型家畜生産技術の研究開発プラットフォーム	H30.2.6	H30.1 ～R6.3	小原 嘉昭 明治飼糧(株)	14	30	114%	○	-	○	5	-	化粧品売場型	③
情-30	環境調和型作物保護技術研究開発プラットフォーム	H30.2.6	H30.2 ～R5.3	蔡 晃植 長浜バイオ大学	8	17	113%	○	-	○	1	-	化粧品売場型	⑤
情-31	自動作物栽培システム研究開発プラットフォーム	H30.2.8	H30.4 ～R3.3	宮本 圭一 農業生産法人NOWAそらち 松館 高雄 ミントワークス合同会社	活動報告書未提出									
情-32	次世代型酪農経営研究開発プラットフォーム	H30.2.14	H30.1 ～R3.3	古賀 義人 東京理科大学	6	11	83%	○	-	○	2	-	化粧品売場型	①
情-33	ペプチドホルモン研究開発プラットフォーム	H30.2.14	H30.2 ～R5.3	大高 剛史 三洋化成工業株式会社	2	6	200%	○	-	○	0	-	人生相談所型	⑤
情-34	加温ブドウのハウス内制御技術研究開発プラットフォーム	H30.2.9	H30.4 ～R2.12	倉橋 孝夫 島根県農業技術センター	5	5	0%	○	-	○	0	-	コンビニ型	12月解散
情-35	環境共生駆動型・食科学創成プラットフォーム	H30.2.5	H30.2 ～R3.3	守屋 繁春 理化学研究所環境資源科学 研究センター	9	14	56%	○	○	-	2	-	コンビニ型	③
情-36	果樹生産システム研究開発プラットフォーム	H30.5.10	H30.5 ～R3.3	草場 新之助 農業・食品産業技術総合研究 機構	6	78	1200%	○	-	-	7	-	人生相談所型	①
情-37	水質を改善することで抗糖化物質の含量増加を目指した機能性農作物の栽培と循環型栽培方法の研究開発プラットフォーム	H30.7.4	H30.7 ～R5.7	米井 嘉一 同志社大学大学院	5	7	40%	○	-	○	3	-	人生相談所型	未回答
情-38	花き生産・流通の高度化・省力化研究開発プラットフォーム	H30.9.27	H30.10 ～	石黒康平 イノチオアグリ(株)	11	11	0%	○	-	-	1	-	コンビニ型	①
情-39	「Society5.0の実現に向けたデータ駆動型ソリューション」研究開発プラットフォーム	H30.10.5	H30.9 ～R5.3	田中 健一 農業・食品産業技術総合研究 機構	67	74	10%	○	-	-	2	-	化粧品売場型	①
情-40	「未来茶業」研究開発プラットフォーム	H30.10.30	H30.10 ～R3.3	角川 修 農業・食品産業技術総合研究 機構	11	23	109%	○	-	-	0	-	人生相談所型	④
情-41	持続的な林業生産システム研究開発プラットフォーム	H30.11.30	H30.12 ～R5.3	酒井 秀夫 (一社)日本木質バイオマスエ ネルギー協会	17	45	165%	○	○	○	0	-	人生相談所型	③
情-42	畜産ビッグデータ活用プラットフォーム	H30.11.17	H30.11 ～R12.3	松本 和也 近畿大学	4	14	250%	○	-	-	4	-	化粧品売場型	②

表4

番号	研究開発プラットフォーム名	設立日	活動期間	プロデューサー	設立時構成員数	12月31日構成員数	設立後の増加率	独自の活動を行っているPF	PF間連携の有無	「知」の創発	研究コンソーシアム数	PF運営委託事業採択状況	活動分類	第2期の領域
情-43	「東北農業のイノベーション技術創造」研究開発プラットフォーム	H30.12.19	H31.1～R6.3	湯川 智行 農業・食品産業技術総合研究機構	34	53	56%	○	○	○	3	-	化粧品売場型	③
情-44	ミツバチの免疫活性化システム研究開発プラットフォーム	H30.8.31	H30.10～R10.9	鎌倉 昌樹 富山県立大学	16	16	0%	-	-	○	0	-	人生相談所型	③
情-45	SDGsに貢献する新たな植物保護技術研究開発プラットフォーム	H30.12.13	H30.12～R5.3	本多 健一郎 農業・食品産業技術総合研究機構	26	74	185%	○	-	-	6	-	化粧品売場型	③
情-46	産業技術の活用による革新的農林水産業研究開発プラットフォーム	H31.1.11	H31.1～R3.3	扇谷 悟 産業技術総合研究所	2	22	1000%	○	-	○	5	-	化粧品売場型	①
情-47	林内人力作業支援機械研究開発プラットフォーム	H31.2.6	H31.4～R4.3	仁多見 俊夫 東京大学大学院	5	5	0%	○	-	○	1	-	コンビニ型	③
情-48	ICTスマート精密林材業によるサプライチェーン構築プラットフォーム	H31.1.25	H31.1～R6.3	村上 清明 (株)三菱総合研究所	10	15	50%	-	-	-	0	-	化粧品売場型	①
情-49	低コスト施設園芸研究開発プラットフォーム	H31.2.14	H31.2～R4.3	安場 健一郎 岡山大学大学院	31	33	6%	○	-	○	0	-	化粧品売場型	①
情-50	南九州畜産研究開発プラットフォーム	H31.1.25	H31.1～R4.3	川島 知之 宮崎大学	7	8	14%	-	○	○	2	-	人生相談所型	③
情-51	スマート水田社会普及研究開発プラットフォーム	R1.11.29	R1.12～R3.3	島村 博 (株)イーラボ・エクスペリエンス	36	51	42%	○	○	-	1	-	人生相談所型	①
情-52	分業ユニットを活用した果菜生産アシストシステム開発プラットフォーム	R2.1.31	R2.1～R6.3	松本 静治 京都府農林水産技術センター	6	6	0%	-	-	-	0	-	化粧品売場型	①
情-53	有害鳥獣被害対策 匠の技術伝承研究開発プラットフォーム	R1.1		田口 洋美 東北芸術工科大学	9	9	0%	○	-	-	0	-	未回答	③
情-54	「スマート農業新サービス創出」プラットフォーム	R2.4.24	R2.4.24～R8.3.31	尾関 秀樹 公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会 専務理事	13	15	15%	-	-	-	0	-	人生相談所型	①
情-55	SDGsグリーンハウス研究開発プラットフォーム	R2.7.10	R2.7～R2.12	山本 永 株式会社イースリー	9	9	0%	-	-	-	0	-	未回答	③

表4

番号	研究開発プラットフォーム名	設立日	活動期間	プロデューサー	設立時構成員数	12月31日構成員数	設立後の増加率	独自の活動を行っているPF	PF間連携の有無	「知」の創発	研究コンソーシアム数	PF運営委託事業採択状況	活動分類	第2期の領域
情-56	車両型ロボット農機高度運用プラットフォーム	R2.10		長崎 裕司 農業・食品産業技術総合研究機構	4	4	0%	-	-	-	0	-	化粧品売場型	①
情-57	傾斜地対応エンジン駆動草刈りロボット研究開発プラットフォーム											-		12月設立
生-1	農林水産業のためのナノテクノロジーを用いた新素材開発・新用途開発プラットフォーム	H28.5.24	H28.6 ~R4.3	古瀬 幸広 インフォリーフ(株)	3	22	633%	○	○	○	1	-	化粧品売場型	③
生-2	中層・大規模木造建築推進のための研究開発プラットフォーム	H28.6.22	H28.6 ~R3.3	平野 陽子 (株)ドット・コーポレーション	23	34	48%	○	○	-	1	-	コンビニ型	③
生-4	木質外被研究開発プラットフォーム	H28.9.22	H28.9 ~R4.3	青木和壽 (有)和建築設計事務所	10	23	130%	○	○	-	6	-	化粧品売場型	④
生-5	「林産物の機能性を活用した新産業の創出」研究開発プラットフォーム	H27.11.30		田中 あや (一社)ASUHA	4	17	325%	○	-	-	0	-	人生相談所型	③
生-6	竹バイオリファイナリ研究開発プラットフォーム	H30.2.1	H30.4 ~R2.3	椎葉 究 東京電機大学	活動報告書未提出									
生-7	機能性物質生産を目的とした未利用バイオマス総合利用技術研究開発プラットフォーム	H30.2.8	H29.12 ~R3.3	阿部 正彦 東京理科大学研究推進機構	10	6	-40%	-	-	-	1	-	化粧品売場型	解散予定
生-8	産業用ヘンプの農業生産・製品の高度化研究開発プラットフォーム	H30.2.9	H30.2 ~R5.2	赤星 栄志 日本大学	9	9	0%	○	-	-	1	-	人生相談所型	③
生-9	木質バイオマス燃焼灰利用研究プラットフォーム	H30.5.21	H30.5 ~R4.3	平井 敬三 森林研究・整備機構森林総合研究所	2	5	150%	○	○	○	0	-	化粧品売場型	③
生-10	シルクの付加価値向上を目指した革新的材料開発プラットフォーム	H30.7.11	H30.9 ~R2.12	中澤 靖元 東京農工大学大学院	7	25	257%	○	-	○	2	-	人生相談所型	⑤
生-11	キチンナノファイバー研究開発プラットフォーム	H30.11.1	H30.10 ~R3.3	伊福 伸介 鳥取大学	4	6	50%	○	-	○	1	-	化粧品売場型	③
生-12	新規素材の発掘・利用に向けた研究プラットフォーム	H31.3.13	H30.12 ~R10.3	大庭 潔 帯広畜産大学地域連携推進センター	13	13	0%	○	-	○	2	-	化粧品売場型	③
水-1	フグの次世代養殖・加工技術に関する研究と国内外展開のためのブランド化戦略の構築研究開発プラットフォーム	H28.6.22	H28.7 ~R1.3	城下 隆 (株)EECL	11	11	0%	-	-	-	0	-		
水-2	水産増養殖産業イノベーション創出プラットフォーム	H28.7.11	H28.7 ~R3.3	五條堀 孝 早稲田大学	7	183	2514%	○	○	○	17	○	コンビニ型	③
水-3	次世代陸上養殖システムによるフィッシュファクトリー創出プラットフォーム	H28.12.21	H29.1 ~R2.12	佐藤 正一 釜石ヒカリフーズ(株)	9	27	200%	○	○	-	2	-	化粧品売場型	③
水-4	水産物における細菌性・ウイルス性食中毒の防除技術開発プラットフォーム	H29.8.29	H29.8 ~R3.3	尾身 武彦 (株)竹中工務店 中村 智治 (株)WDB環境バイオ研究所	2	4	100%	-	-	-	1	-	化粧品売場型	④

表4

番号	研究開発プラットフォーム名	設立日	活動期間	プロデューサー	設立時構成員数	12月31日構成員数	設立後の増加率	独自の活動を行っているPF	PF間連携の有無	「知」の創発	研究コンソーシアム数	PF運営委託事業採択状況	活動分類	第2期の領域
水-5	ウミウシ研究開発プラットフォーム	H30.2.9	H30.2 ~R5.3	遊佐 陽一 奈良女子大学研究院	5	5	0%	—	—	○	0	—	化粧品売場型	解散予定
水-6	定置漁業研究開発プラットフォーム	H31.2.6	H31.2 ~R5.3	水上 洋一 東京大学生産技術研究所	3	3	0%	—	—	○	0	—	人生相談所型	③
種-1	次世代育種技術研究開発プラットフォーム	H28.6.16	H28.6 ~R3.3	藤本 潔 農林水産・食品産業技術振興協会	4	52	1200%	○	○	—	7	—	人生相談所型	⑤
種-2	新品種育種法・新栽培法開発加速プラットフォーム	H28.6.21	H28.7 ~R3.3	武田 穂 静岡大学	27	54	100%	—	○	—	5	—	化粧品売場型	⑤
種-3	雄性不稔利用作物研究開発プラットフォーム	H29.12.11	H29.12 ~R2.12	和田 卓也 福岡県農林業総合試験場	4	5	25%	○	—	○	1	—	化粧品売場型	解散予定
種-5	次世代育種技術による品種開発推進プラットフォーム	H30.1.31	H30.1 ~R5.3	佐々木 良治 農業・食品産業技術総合研究機構	16	74	363%	○	○	—	8	—	化粧品売場型	①
種-6	優良な林業用種苗の生産・普及に関するプラットフォーム	H30.2.8	H30.2 ~R4.3	近藤 禎二 森林研究・整備機構森林総合研究所	8	8	0%	○	○	○	1	—	化粧品売場型	③
種-7	ゲノム解析技術を活用した食産業活性化研究開発プラットフォーム	H30.2.9	H30.2 ~R5.3	高畑 義人 )岩手生物工学研究センター	17	25	47%	○	○	—	5	—	化粧品売場型	①
種-9	林木の新品種作出・種苗生産の短期化に資する画期的技術の研究開発プラットフォーム	H30.7.31	H30.8 ~R5.3	黒丸 亮 (地独)北海道立総合研究機構	5	8	60%	○	—	○	1	—	化粧品売場型	③
種-10	ALSVベクター技術を活用した果樹・野菜・花卉類のスマート育種研究開発プラットフォーム	H30.11.5	H30.11 ~R2.12	高畑 義人 岩手大学	4	4	0%	○	—	—	0	—	未回答	12月解散
種-11	花き遺伝育種・生産流通利用研究開発プラットフォーム	R2.1.28	H31.1 ~	中山 真義 農業・食品産業技術総合研究機構	87	73	-16%	○	—	—	0	—	コンビニ型	①
種-12	高リコピンニンジン品種の育成と流通のための研究開発プラットフォーム	H31.2.8	H31.3 ~R7.3	三村 裕 京都府農林水産技術センター	3	3	0%	—	—	○	0	—	化粧品売場型	②
新-1	ストックマネジメント効率化研究開発プラットフォーム	H28.9.30	H28.9 ~R2.12	金子 俊幸 国際航空(株)	2	5	150%	○	—	○	1	—	化粧品売場型	①
新-2	農林水産・食品産業ファインバブル研究開発プラットフォーム	H28.6.23	H28.6 ~R3.3	佐藤 龍太郎 農林水産・食品産業技術振興協会	2	37	1750%	○	○	—	1	—	化粧品売場型	③
新-5	農・食&健康Valleyプラットフォーム	H28.8.9	H28.9 ~R2.3	矢野 竹男 三重大学	10	16	60%	○	—	○	3	—	化粧品売場型	③
新-6	信州大学 食・農産業の先端学際研究開発プラットフォーム	H28.8.23	H28.8 ~R1.3	小林 一樹 信州大学	1 (120)	1 (170)	0%	○	—	—	5	—	コンビニ型	③
新-7	革新的ウイルス対策技術研究開発プラットフォーム	H28.11.8	H28.11 ~R4.3	藤枝 繁 鹿児島大学	9	34	278%	○	—	—	2	—	化粧品売場型	⑤

表4

番号	研究開発プラットフォーム名	設立日	活動期間	プロデューサー	設立時構成員数	12月31日構成員数	設立後の増加率	独自の活動を行っているPF	PF間連携の有無	「知」の創発	研究コンソーシアム数	PF運営委託事業採択状況	活動分類	第2期の領域
新-8	土壌改良による農産品の品質向上と収量増加に関する研究開発プラットフォーム	H29.7.22	H29.8 ~R4.8	関 浩一 (株)リーフ	5	9	80%	○	—	—	1	—	人生相談所型	③
新-9	農耕地からのN2Oガス発生を削減し作物生産性を向上する微生物資材の研究開発プラットフォーム	H29.11.9	H29.11 ~R4.3	高谷 範子 (株)ロム	5	7	40%	—	—	○	2	—	化粧品売場型	③
新-10	おいしさ評価・分析プラットフォーム	H29.12.21	H29.12 ~	川原 均 (一社)おいしさの科学研究所	12	12	0%	○	○	—	0	—	化粧品売場型	②
新-11	「植物医科学の高度化による農業生産性向上」研究開発プラットフォーム	H29.12.22	H29.12 ~	永井 恒夫 法政大学	9	15	67%	—	—	—	0	—	コンビニ型	④
新-12	薬用系機能性樹木の栽培と利用のための研究開発プラットフォーム	H30.1.22	H30.1 ~R5.3	谷口 亨 森林研究・整備機構森林総合研究所	8	8	0%	○	○	○	1	—	化粧品売場型	②
新-13	きのこ類の生理・生態の科学的基盤とそれらに応用した技術研究開発プラットフォーム	H30.1.25	H30.2 ~R3.3	宮崎 安将 森林研究・整備機構森林総合研究所	12	17	42%	—	—	—	1	—	化粧品売場型	②
新-14	樹木類への生物被害に関する連携研究開発プラットフォーム	H30.1.29	H29.12 ~R4.3	佐藤 大樹 森林研究・整備機構森林総合研究所	21	21	0%	○	○	○	1	—	化粧品売場型	③
新-16	「分析技術・微生物管理技術活用による小規模ワイナリーでの高品質ワイン生産で地域活性化」研究開発プラットフォーム	H30.1.31	H30.2 ~R2.12	尾形 智夫 前橋工科大学	3	3	0%	○	—	○	0	—	化粧品売場型	12月解散
新-17	次世代濃縮バイオ液肥研究開発プラットフォーム	H30.2.1	H30.2 ~R5.3	矢部 光保 九州大学大学院	10	22	120%	○	—	○	5	—	コンビニ型	⑤
新-18	病虫害防除研究開発プラットフォーム	H30.2.1	H30.1 ~R3.3	横田 敏恭 横田コーポレーション	5	18	260%	—	○	○	1	—	人生相談所型	③
新-19	土壌伝染性ダイズ病害の生物的防除研究開発プラットフォーム	H30.2.1	H30.1 ~R10.12	見城 貴志 朝日アグリア(株)	9	9	0%	○	—	○	1	—	化粧品売場型	③
新-20	衝撃波技術の農林水産資源への応用に関する研究開発プラットフォーム	H30.2.2	H30.1 ~R10.1	伊東 繁 (一社)衝撃波応用技術研究所	10	11	10%	○	—	○	6	—	化粧品売場型	③
新-21	植物の活性化による革新的農産物生産技術研究開発プラットフォーム	H30.2.8	H30.2 ~R5.3	鳴坂 義弘 岡山県農林水産総合センター	7	25	257%	○	—	○	5	—	化粧品売場型	③
新-22	シロシストセンチュウの高性能新規ふ化誘導化合物の探索と誘引性化合物による駆除技術の研究開発プラットフォーム	H30.2.4	H30.2 ~R4.3	広津 崇亮 (株)HIROTTSUバイオサイエンス			#DIV/0!	—	—	—	0	—	未回答	③
新-23	ため池防災研究開発プラットフォーム	H30.2.1	H30.2 ~R3.3	塩野 隆弘 農業・食品産業技術総合研究機構	5	5	0%	○	○	○	0	—	人生相談所型	③
新-26	マイクロバブル研究開発プラットフォーム	H30.2.6	H30.2 ~R2.12	森泉 康裕 (株)ベックス	4	4	0%	—	—	—	0	—	未回答	12月解散
新-27	ロバスト農林水産工学研究開発プラットフォーム	H30.6.29	H30.7 ~R5.3	石井 一英 北海道大学	10	32	220%	○	○	○	84	—	人生相談所型	③



表4

番号	研究開発プラットフォーム名	設立日	活動期間	プロデューサー	設立時構成員数	12月31日構成員数	設立後の増加率	独自の活動を行っているPF	PF間連携の有無	「知」の創発	研究コンソーシアム数	PF運営委託事業採択状況	活動分類	第2期の領域
新-28	ゲノム編集動物研究開発プラットフォーム	H30.7.3	H30.7~	竹澤 慎一郎 (株)セツロテック	2	3	50%	—	—	—	0	—	人生相談所型	⑤
新-29	ジャガイモ新技術連絡協議会プラットフォーム	H30.9.1	H30.9 ~R10.3	村中 俊哉 大阪大学大学院	15	15	0%	○	—	○	2	—	人生相談所型	②
新-30	天然物を活用した作物病害防除の研究開発プラットフォーム	H30.11.16	H30.11 ~R4.10	西内 巧 金沢大学	13	16	23%	○	—	○	1	—	化粧品売場型	③
新-31	地域創生に資する森林資源・木材の需要拡大に向けた研究開発プラットフォーム	H30.11.16	H30.11 ~R2.12	鮫島 正浩 信州大学	22	64	191%	○	○	○	1	—	人生相談所型	③
新-32	米及び油糧米が創る新産業に係る研究開発プラットフォーム	H30.11.29	H30.11 ~R2.12	山口 與左衛門 三和油脂(株) 鈴木 康夫 東北福祉大学	30	31	3%	○	—	—	1	—	化粧品売場型	③
新-33	植物成長制御物質研究開発プラットフォーム	H30.12.5	H30.12 ~R6.3	嶋田 幸久 横浜市立大学	3	3	0%	—	○	○	0	—	化粧品売場型	⑤
新-34	硝化抑制に関する研究開発プラットフォーム	H30.12.19	H30.12 ~R7.3	秋山 博子 農業・食品産業技術総合研究機構							0			
新-35	食糧生産～消費における炭素・窒素動態制御技術開発プラットフォーム	H31.1.10	H31.1 ~R7.3	早津 雅仁 農業・食品産業技術総合研究機構	4	18	350%	—	—	—	0	—	人生相談所型	③
新-36	先端技術活用による次世代型農林水産・食品産業創出プラットフォーム	H30.12.25	H30.12 ~R3.3	今井 潤 岩手大学三陸復興・地域創生推進機構	6	9	50%	○	○	○	1	—	化粧品売場型	解散予定
新-37	地下水資源利用・管理技術研究開発プラットフォーム	H31.1.16	H31.1 ~R4.3	石田 聡 農業・食品産業技術総合研究機構	4	5	25%	○	○	○	1	—	化粧品売場型	③
新-38	天然物ケミカルバイオロジー研究開発プラットフォーム	H31.1.24	H31.1 ~R10.12	長田 裕之 理化学研究所環境資源科学研究センター	2	2	0%	—	—	○	0	—	化粧品売場型	③
新-39	社会実装を目指した獣害対策研究プラットフォーム	H31.1.7	H31.1 ~R4.3	山端 直人 兵庫県立大学自然・環境科学研究研究所	17	17	0%	○	—	—	1	—	化粧品売場型	③
新-40	生分解性プラスチック及び分解酵素研究開発プラットフォーム	H31.1.15	H31.1 ~R5.3	坂井 久純 (株)ユニック	7	10	43%	—	—	○	1	—	化粧品売場型	③
新-41	バイオスティミュラント研究開発プラットフォーム	H31.2.6	H31.1 ~R4.3	俵谷 圭太郎 山形大学	11	11	0%	○	—	○	0	—	化粧品売場型	⑤

番号	研究開発プラットフォーム名	設立日	活動期間	プロデューサー	設立時構成員数	12月31日構成員数	設立後の増加率	独自の活動を行っているPF	PF間連携の有無	「知」の創発	研究コンソーシアム数	PF運営委託事業採択状況	活動分類	第2期の領域	
新-42	鳥獣捕獲システム研究開発プラットフォーム	H31.2.8	H31.2~R2.12	佐々木 卓也 (株)フュージョン	6	8	33%	-	-	-	-	-	人生相談所型	12月解散	
新-43	地すべり防止施設の健全度評価の効率化・省力化研究開発プラットフォーム	H31.2.12	H31.1~R4.3	吉迫 宏 農業・食品産業技術総合研究機構	5	5	0%	-	-	○	0	-	人生相談所型	解散予定	
新-44	バイオマスを原料とする水素・化学品の革新生産技術の研究開発プラットフォーム	H31.2.14	H31.2~	空閑 重則 東京大学大学院 磯田 悟 (同)EcoInformatics	3	3	0%	○	-	○	0	-	コンビニ型	⑤	
新-45	機能的飼料添加剤による食肉の高付加価値化研究開発プラットフォーム	H31.2.12	H31.1~R4.3	竹中 昭雄 (一社)日本科学飼料協会	6	6	0%	-	○	-	0	-	化粧品売場型	②	
新-46	管路の漏水調査技術研究開発プラットフォーム	R1.6.6	R1.6~R2.12	中嶋 勇 農業・食品産業技術総合研究機構	活動報告書未提出										②
新-47	気孔開度制御技術研究開発プラットフォーム	R2.1.14	R2.1~	木下 俊則 名古屋大学	8	8	0%	○	-	○	1	-	化粧品売場型	③	
新-48	植物病害カンファレンス研究開発プラットフォーム	R2.1.20	R2.1.20~R10.3	越智 素直 農業・食品産業技術総合研究機構 ほか	16	18	13%	○	-	-	1	-	人生相談所型	③	
新-49	バクテリオファージ研究開発プラットフォーム	R2.1.29	R2.~R2.12	北野 光昭 (株)カネカ	3	3	0%	○	-	-	1	-	化粧品売場型、コンビニ型	③	
新-50	DNA Aptamerを用いた生体内有用物質のセンシングおよび分離・精製法開発のための研究開発プラットフォーム	R2.1.30	R2.2~R2.12	古閑 千寿子 タグシクス・バイオ(株)	7	7	0%	○	-	-	1	-	人生相談所型	③	
新-51	玄米の生産地における土壌細菌やミネラルと稲の共生菌、機能成分などとの関係に関する研究開発プラットフォーム	R1.12.26	R2.4~R5.3	渡邊 昌 メデイカルライズ協会	5	5	0%	○	○	○	0	-	人生相談所型	③	
新-52	自給飼料の生産性向上研究開発プラットフォーム	R2.1.29	R2.2~R8.3	野中 和久 農業・食品産業技術総合研究機構	12	12	0%	○	○	-	0	-	人生相談所型	③	
新-53	発酵食品製造プロセスのスマート品質管理技術研究開発プラットフォーム	R2.1.28	R2.1.28~R3.3.31	長野 正信 坂元醸造(株)	6	6	0%	-	-	-	0	-	化粧品売場型	解散予定	
新-54	食品ロス削減型新規食品製造加工システム研究開発プラットフォーム	R2.1.24	R2.1.24~R3.3.31	濱中 大介 鹿児島大学	4	4	0%	-	-	-	0	-	化粧品売場型	②	
新-55	マイコトキシン汚染防除法研究開発プラットフォーム	R2.2.4	R2.1~R7.3	作田 庄平 帝京大学	3	3	0%	-	-	-	0	-	コンビニ型	②	
新-56	構造ベース創薬の技術研究開発プラットフォーム	R2.2.3	R2.2.3~	西ヶ谷 有輝 株式会社アグロデザインスタジオ	2	2	0%	○	-	-	0	-	化粧品売場型	④	

番号	研究開発プラットフォーム名	設立日	活動期間	プロデューサー	設立時構成員数	12月31日構成員数	設立後の増加率	独自の活動を行っているPF	PF間連携の有無	「知」の創発	研究コンソーシアム数	PF運営委託事業採択状況	活動分類	第2期の領域
新-57	昆虫ビジネス研究開発プラットフォーム	R2.8.17	R2.8~ R6.3	石井 実 大阪府立環境農林水産総合 研究所理事 眞鍋 昇 大阪国際大学学長	7	49	600%	○	-	-	3	-	化粧品売場型	⑤
合計	166				1,625	3,407	110%	132	65	98	365	7		

※セルが黄色の箇所は確認中

# プラットフォームの活動状況について（令和2年度活動報告書より）

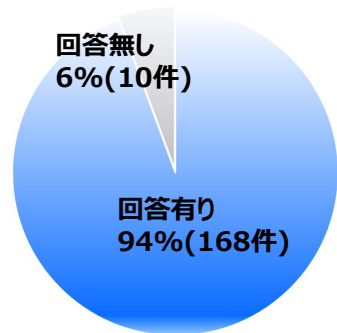
未定稿

研究推進課 産学連携

## 1. 趣旨

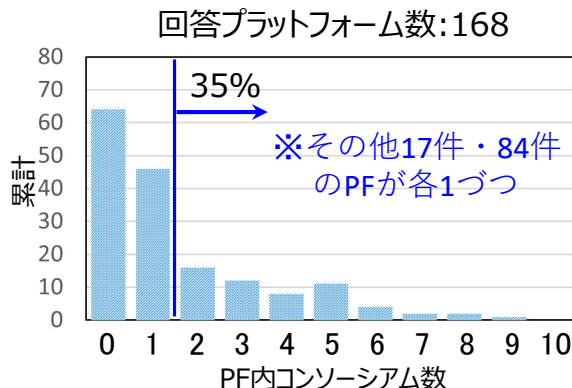
「知」の集積と活用の際は、今年度で第1期5年間の活動を終え次年度より第2期に移行する。この間、様々なプラットフォームから具体的な研究成果（新サービス、商品化）が創出されてきている。今回は、年次の活動報告書より、各プラットフォームが、研究、開発、事業化、産業化のどのステージにあるのか、記載データを整理した。

対象：178プラットフォーム（令和2年12月末時点）  
有効回答率：94%（168プラットフォーム）

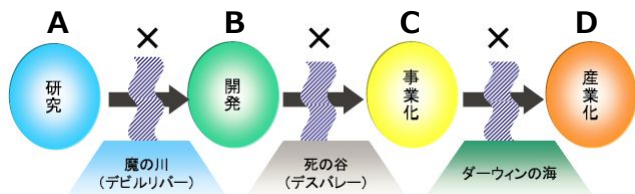


## 2. 研究開発プラットフォーム毎の研究コンソーシアムの数について（有効回答数168）

2つ以上のコンソーシアムを持つ研究開発プラットフォームが全体の3割強を占めており、プラットフォーム活動の中から新たなビジネスモデルの構想が複数生み出され、具体的な研究活動に結び付いている。プラットフォームがオープンイノベーションの場として機能していることが分かる。

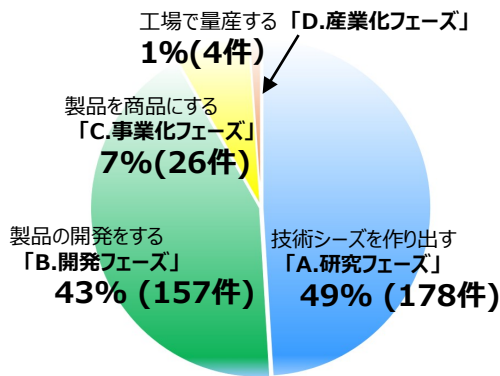


## 3. 研究開発プラットフォームから生まれた研究開発コンソーシアムについて（有効回答数365）



※出典：東北大学名誉教授 長平彰夫 先生 作成資料「産学連携マネジメント」より

技術シーズを創り出す「研究フェーズ」の取組が半数を占めるものの、製品を開発する「開発フェーズ」及び製品を商品にする「事業化フェーズ」の取組が約5割であり、社会実装に向けて着実に研究計画が進行している。



## 4. ターゲットとする産業領域について（有効回答数146）

提出された活動報告書の中で第2期も活動を継続予定のプラットフォームが146件あり、その内訳は右図の通りであった。最も多いのが「3.持続可能な農林水産業・食品産業」で全体の4割を占める。次いで「2.おいしくて健康にいい食づくり」で3割弱。

